

「令和5年度 新鮮いわて農業チャレンジ体験研修レポート (No.14)」

■ 研修時期・研修先

時期：令和5年10月13日（1日）

研修先：かさい農産（一関市）

■ 研修生について

現在、岩手県立農業大学校で野菜入門コースを受講中のPさん。実家の休耕田を活用した農業を行いたい、プロの農業法人の農業現場を体験したい！とお申込みいただきました。

■ 研修先の概要

施設栽培では、75棟のハウスに、小松菜・リーク・チンゲン菜・ほうれん草などを生産しており、露地圃場では、ゴボウ・人参等を生産しています。

「農業の未来をつくる女性活躍経営体100選」に選出されたほか、グローバルG.A.P.認証を取得しています。

農福連携にも取り組み、一般社団法人やさしいサラダ（就労継続支援事業所）へ農作業委託などを行っています。

【HP】 <https://www.kasainousan.net/>

【FB】 <https://www.facebook.com/kasainousan>

■ 研修の内容

施設見学、小松菜の収穫、研修の振り返りなど



■ 研修の感想

- ・ ハウス施設や圃場、出荷物の袋詰め作業施設設備や作業現場等をご担当者様から丁寧にご説明いただきながらの見学で、大変勉強になりました。
- ・ プロの指導の下、商品として出荷する小松菜の収穫作業を実体験することができました。
- ・ また、作業には、繊細で迅速なテクニックが必要である一方、ハードな作業も体験できました。
- ・ 直接葛西会長より、会社の概要や経営理念、取り組み等を伺うことができ、大変関心を持つことができました。
- ・ 施設内で社員の方々と一緒に昼食を取りお話を聞くことができたことも、貴重な体験になりました。



■ 今後の目標等

近い将来は、雇用就農から始め、将来的には、独立・自営就農に進みたいと思っています。